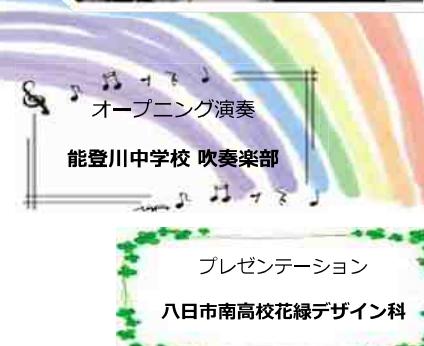
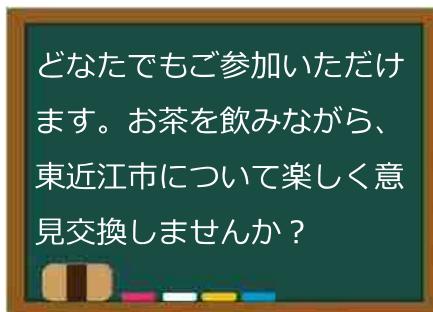


～第7回 市民と議会の意見交換会～

東近江市の 魅力ってなんだろう？

“こんな東近江市になつたらいいな”や“こんな東近江市に住みたい”そんな声をお聞かせください♪



開催日時：10月12日（土）

14時～16時（受付13時30分～）

会場：能登川コミュニティセンター

お問い合わせ 東近江市議会事務局 電話/050-5801-5680
※手話や保育が必要な方は事前にご連絡ください。

Q 地域おこし協力隊について、地域おこし協力隊はどのように評価されていますか。

A ①協力隊員の評価はどのようにしているか。
②地域おこし協力隊はあくまで地域おこしに対し協力する隊員であるから、隊員の評価のみならず対象地域自体がどう変わったか評価されるべきと考えるが。③毎回の会議で報告を受け、指導や助言を行っています。

④地域の課題解決のために住民と協力隊員と一緒に問題を整理し解決すべく事業に取り組むことが重要であり、地域が持つ力を再確認し評価することが大切と考えます。



地域で活躍し続ける協力隊員

Q 乳幼児期の子育てを保護者が前向きに捉え、子育てを楽しむ環境を整えることは重要だと認識しており、市内13か所のつどいの広場の維持継続を図り、さらに運営活動を充実させていきたいと考えています。公設民営の施設は運営者側と協議の上、必要な修繕などを行なうとしています。

A ①市内公立小中学校に勤務する教職員の残業の現状は、また、残業を減らすための方策は。②代休の取得状況および取得を推進するための方策は。③問題や悩みを相談できる場の設置は、また、その利用状況は。

④平成30年度の時間外労働の月当たりの平均値は、小学校で50時間、中学校で58時間でした。国の時間外労働の目標値45時間以下を達成するために、働き方改革に取り組んでいます。具体的には、中学校において、部活動の朝練習の中止、部活動の休養日を1週間に2日間設定しました。また、時間外の電話・来校について一定の規定を設けなどに取り組んでいます。⑤休日勤務を命ぜられるのは、運動会や授業参観の学校行事などに限られており、その行事に対する振替については確実に取



得できています。
③お互いに悩みを相談できる職場を構築することが一番大切ですが、全ての教職員に年2回、ストレスチェックを行っています。その結果、「高ストレス者」と判定された場合、希望者には医師による面接指導を実施し、必要に応じて医師の意見を聴取するとともに健康管理に必要な措置を講じています。



太陽クラブ

辻 英幸



教職員の働き方改革は

戸嶋 幸司

